

2017

最先端ケア
修得研修会

認知症になったら何もできなくなるのか？

「39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断されました。
私が選んだのは、認知症を悔やむのではなく、認知症と共に生きるという道です。」
診断から4年、認知症当事者である丹野さんからのメッセージ。

おれんじドア実行委員会 代表

丹野 智文 氏

特別講演

笑顔で生きる

～ 認知症とともに ～



【プロフィール】

宮城県仙台市在住。ネットヨタ仙台在職中。
2013年、39歳のときにアルツハイマー型認知症と診断される。診断後、会社の理解のもと、営業職から事務職に異動し、勤務を続けている。認知症の本人中心の団体「日本認知症ワーキンググループ」のメンバー。

2015年5月、仙台市で、認知症当事者による認知症当事者のための相談窓口「おれんじドア」を開設。また、「仙台市認知症ケアパス」の作成にも携わる。

2017年4月27日京都市で開かれた第32回国際アルツハイマー病協会国際会議で若年性認知症の当事者としてスピーチを行った。
認知症当事者として活動を広げている。

日時

平成29年7月26日(水)

開場: 12:00～

講演: 13:30～15:30

※ 講演開始10分前には会場へお入りください。

会場

カノラホール(岡谷市文化会館)

大ホール

〒394-0029 長野県岡谷市幸町8番1号

※お車で越しの方は、カノラホール駐車場をご利用ください。

定員

1000名

入 場 無 料
申 込 不 要

認知症になっても安心して暮らせる
まちづくりを目指して

平成会は認知症サポーターの普及活動に取り組んでいます

認知症ケア専門士単位取得講座: 認知症ケア専門士単位: 2単位となります

主催


社会福祉法人 平成会

後援


岡谷市
岡谷市教育委員会

 一般社団法人
日本認知症ケア学会

お問合せ先



長野県登録研修機関

平成会研修センター

〒399-6461 塩尻市宗賀1298-92

TEL: 0263-53-1151 (月～金/10:00～17:00)

http://www.heisei-kai.jp/